

FL816M01

NET IMPRESS
コントロールモジュール用
マイコンパック

対象マイコン：M306V7FG

マイコンパック取扱説明書

横河デジタルコンピュータ株式会社

FL816M01(M306V7FG)

改訂履歴

版	発行日付	変更内容
第1版	2004.07.23	新規発行

おことわり

- 1) 本書の内容の全部または一部を、無断転載することは禁止されています。
- 2) 本書の内容は、改良のため予告なしに変更することがあります。
- 3) 本書の内容について、ご不審な点やお気付きの点がございましたらご連絡ください。
- 4) 本製品を運用した結果の内容の影響につきましては、3)に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。

© Yokogawa Digital Computer Corporation. All Rights Reserved.

Printed in Japan

目次

1 . 概要	3
2 . 仕様	4
2 - 1 . 対象マイコンと仕様	4
2 - 2 . IDコードプロテクト機能	5
2 - 2 - 1 . IDコードプロテクト機能	5
2 - 2 - 2 . IDコードアドレス	5
3 . ターゲットシステムとの接続と専用コネクタ	6
3 - 1 . 信号一覧表	6
3 - 2 . 代表的な接続例	7
3 - 3 . 制御信号波形	9
4 . マイコンパックのロード方法	11
4 - 1 . ファイル構成	11
4 - 2 . リモートコントローラ (AZ490) の接続	12
4 - 2 . マイコンパックのロード方法	13
5 . ご利用上の注意	14

1. 概要

FL816M01は、NET IMPRESS用のコントロールモジュール FL816用のマイコンパックとなっており、ルネサステクノロジ社：M306V7FGを対象機種とするパラメータテーブルとなっております。

その他のマイコンへの対応については、弊社または代理店へお問い合わせください。

本マイコンパックをご使用できるコントロールモジュールは、下記のとおりとなっております。

【 対応コントロールモジュール 】

FL816

< ご注意 >

本マイコンパックは、所定のコントロールモジュールとの組み合わせで使用することができます。

所定のコントロールモジュール以外との組み合わせでは、使用しないで下さい。

マイコンパック取扱説明書には、マイコンパック固有の取り扱い上の注意事項が記されていますので、ご利用にあたっては、必ず取扱説明書をお読みください。

本マイコンパックは、別売のリモートコントローラ（AZ490）によって、使用いたします。

マイコンパックのロード方法につきましては、第4章をご参照ください。

尚、ご不明な点がございましたら、弊社または代理店へお問い合わせください。

【 確認事項 】

- a. 本マイコンパックとロードをおこなうコントロールモジュールとの組み合わせが正しい組み合わせになっているか？
ご使用になれるマイコンとメモリサイズ、電源仕様などが正しいことを、ご確認ください。
パラメータの値が正しくない場合は、マイコンを破壊する恐れがございますので、十分に注意してください。

ご不明な点は、弊社または代理店へお問い合わせください。

2.仕様

2-1.対象マイコンと仕様

特に記載なき項目は、NET IMPRESS 標準に準じます

	代表マイコン	FL816M01
マイコン	M306N4FC M306N5FC	M306V7FG
フラッシュメモリ容量	128Kbyte	128Kbyte (OSD領域) 256Kbyte (USER領域)
フラッシュメモリアドレス	#0E0000 ~ #0FFFFFF	OSD領域 *2 #040000 ~ #05FFFF USER領域 *2 #0C0000 ~ #0FFFFFF
書き込み制御時のVpp	印加なし	同左
デフォルト値	-	同左
オブジェクトファイル フォーマット	モトローラS バイナリ	同左
デフォルト	モトローラS	同左
ターゲットインタフェース	CSI (同期通信) インタフェース 62.5K/125K/250K500K/850K/1.25Mbps MSBファースト LSBファースト	
ターゲット ライタ間の 転送データフォーマット	バイナリ	同左
マイコンイレーズ状態	#FF	同左
書き込み時のターゲット マイコン動作周波数	1MHz ~ 20MHz	1MHz ~ 16MHz
書き込み時のターゲット インターフェース電圧	4.5V ~ 5.25V	3.15V ~ 3.45V

* 1 : デバイスファクションの非実行中は、高インピーダンス出力状態になっています。

* 2 : OSD領域 + USER領域一括書き込み用パラメータファイルとUSER領域書き込み用パラメータファイルの2種類を用意しています。用途に合わせてご利用ください。

* 3 : 本MCUはロックビット機能を持ちませんので、ロックビットの設定は行わないで下さい

2 - 2 . I Dコードプロテクト機能

2 - 2 - 1 . I Dコードプロテクト機能

ルネサステクノロジ社製マイコンには、I Dコードを受信・解読する機能が組み込まれています。

この機能により、不正なデータの書き込み、及び読み出しを防ぐことができます。

また、I D機能の利用法は、F L 8 1 6 コントロールモジュール インストラクションマニュアルをご参照ください。

2 - 2 - 2 . I Dコードアドレス

M306V7FGのI Dコードアドレスは、以下の7バイトアドレスとなっております。

【 I Dコードアドレス 】

F F F D F

F F F E 3

F F F E B

F F F E F

F F F F 3

F F F F 7

F F F F B

3 . ターゲットシステムとの接続と専用コネクタ

3 - 1 . 信号一覧表

本マイコンパックをご利用頂いた場合のターゲットプローブコネクタ端の信号表を示します。

マイコン信号名	NET IMPRESS の標準信号名				マイコン信号名
Vss	GND	(15)	(1)	GND	Vss
	TVpp1	16	(2)	TVccd	VCCI
	TVpp2	17	3	Vcc	
ウォッチドッグパルス信号	WDT	(18)	(4)	TRES	正論理/TRES
P50 (/CE)	TAUX3 TVpp1c	(19)	(5)	/TRES	/RESET
	TAUX4 TVpp2c	20	(6)	TCK	CLK0
	reserve	21	7	reserve	
	reserve	22	8	reserve	
P55 (/EPM)	TAUX	(23)	9	TAUX2 (TRW)	
/CTS0 (BUSY)	TBUSY	(24)	(10)	/TICS	マルチプレクサ用信号
	TI0	25	11	TAUX5 (/TOE)	
	TVccs	26	(12)	TMODE	CNVss
TxD0	TRxD	(27)	(13)	TTxD	RxD0
Vss	GND	(28)	(14)	GND	Vss

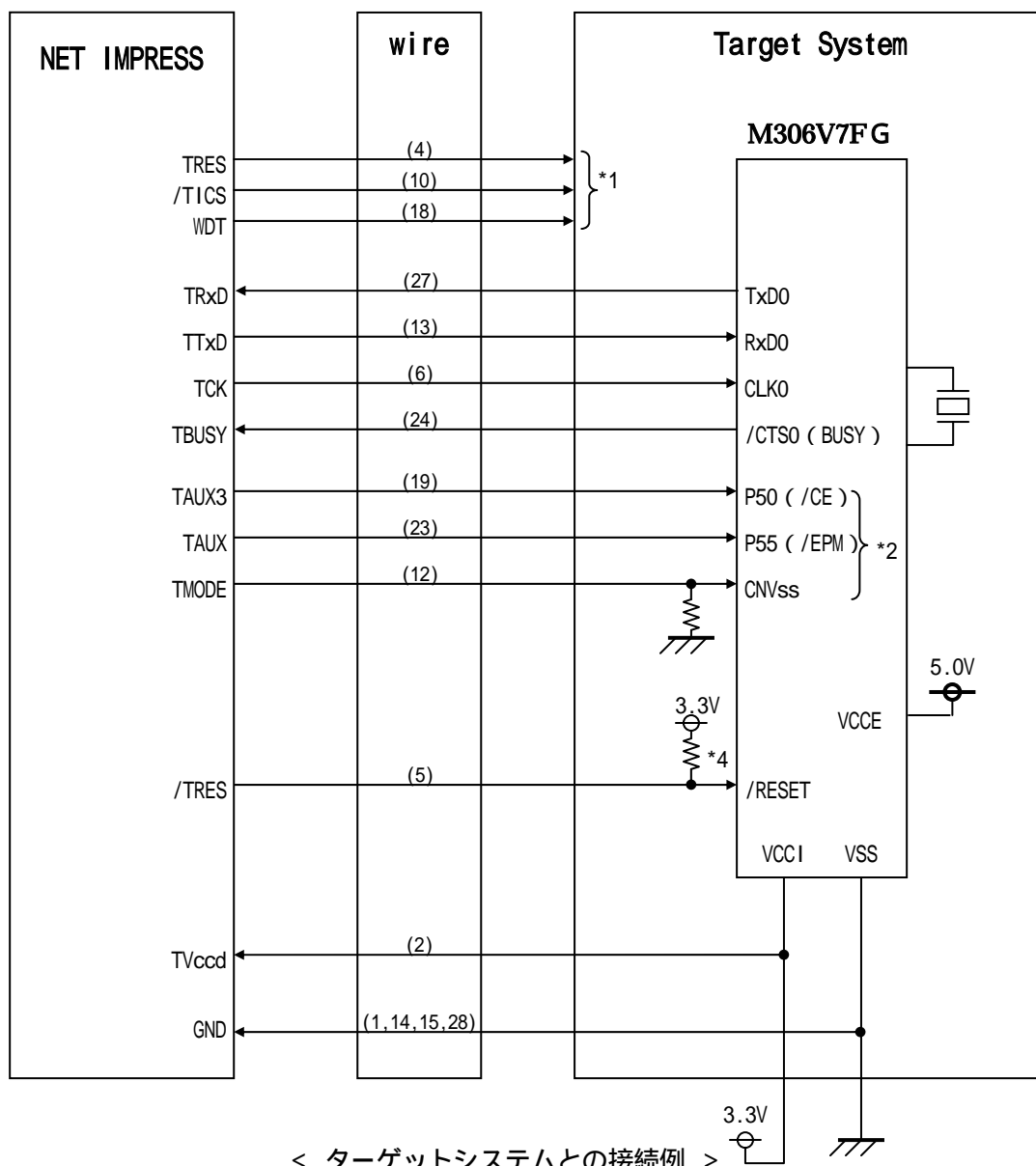
ターゲットプローブ信号表 (M306V7FG)

は、必ず接続していただく信号線です。

() の信号線は、必要に応じてご利用ください。

も() も印がついていない信号ピンには、絶対にターゲットシステムの回路を接続しないで下さい。

3 - 2 . 代表的な接続例



*1 オプション機能です。

*2 ターゲットシステム上で所定の論理に設定される場合は接続の必要はございません。

・モード設定方法

信号名	値
CNVss	VCCI
/CE	VCCI
/EPM	VSS

”書き込みモード”など一部の書き込み信号がユーザシステムとの共用端子に定義されている場合には、それらの信号のマルチプレクス回路をユーザシステムに実装してください。/TICS信号は、NET IMPRESSのデバイスファンクション実行時にだけアサートされる信号です。この信号によって共用端子に実装される信号切替えを行います。

書き込み制御に使われるこれらの信号が、フラッシュマイコンから制御用専用信号線として定義されるターゲットシステムでは、マルチプレクス回路は不要です。

マルチプレクス回路をユーザターゲットシステムにいられていただくことにより、/TICSがネゲートされている時(デバイスファンクションを実行していない時)にNET IMPRESSが接続されていない(コネクタを外した)状態と同一の条件をつくることができます。

WDT信号端子には、WDT Period【FUNC D5】で設定されたクロック信号がNET IMPRESSより出力されます。

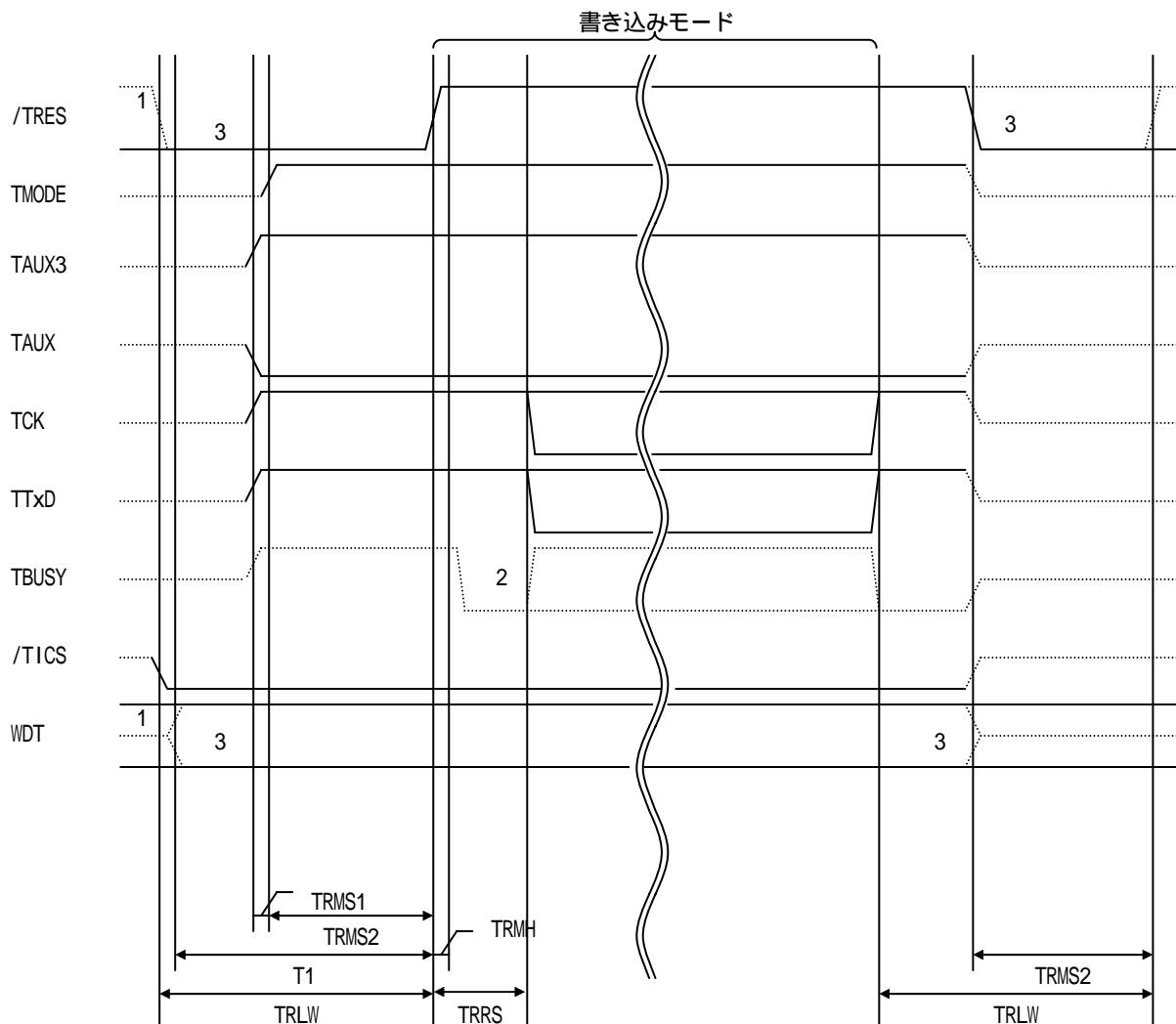
(常時出力：オープンコレクタ出力)フラッシュメモリ書き込み中に、所定のクロック信号が必要なユーザ回路へ接続しご利用ください。

NET IMPRESSでは、標準プローブ中に/TRES信号を設けてあります。

/TRES信号は、ターゲットシステム内でワイヤードアアをとり、マイコンの/RESET端子に接続して頂けるよう、オープンコレクタ出力の信号としています。

TRES信号は、ターゲットシステムが正論理のリセット信号を必要としている場合はにご利用いただけます。TRES信号は、トータムポール出力の信号です。

3 - 3 . 制御信号波形



NET IMPRESS 仕様	
TRLW	300ms(min)
TRMS1	10ms(min)
TRMS2	200ms(min)
TRMH	1ms(MAX)
TRRS	100ms(min)
T1	290ms(min)

- 1 : "....." は、HiZを示します。
- 2 : TRRS間はBUSYの監視を行いません。
TRRS後はBUSYをセンスし、"H"の場合のみタイムアウトをとります。
- 3 : オプション機能

フラッシュプログラムの電源投入後、ターゲットシステムの電源を入れてください。
プログラムは電源投入直後から / T R E S 信号をアサートし、W D T 出力を開始します。

プログラムコマンドの起動によって / T I C S がアサートされ、フラッシュプログラム用の通信チャンネルがターゲットシステム上でフラッシュプログラム側に接続されます。
(フラッシュプログラム用の通信チャンネル及び、関連信号が他のユーザ回路から独立して常時フラッシュプログラムに専有されるシステムでは、本信号による信号切替えは必要ありません)

T V p p を規定電圧に上げます。

プログラミングモードが起動され、規定の通信回線を使って N E T I M P R E S S との通信を始めます。通信は、あらかじめ設定されている、通信条件で通信を行います。

プログラミング終了後、自動的に V p p 印加を終了します。

また、/ T I C S もネゲートします
プログラミング終了後は / T R E S 信号をアサートします、
W D T 信号は常時出力されます。

4 . マイコンパックのロード方法

4 - 1 . ファイル構成

本マイコンパックをご利用いただくにあたって、事前に以下のファイルをご用意ください。

弊社提供ファイル

ファイル名	内容
V1200L816.CM *1	定義体ファイルです。 *本マイコンパックには付属しません。
V300M01L816_U.PRM	M306V7FGのデバイス情報が内蔵されている、 パラメータテーブルファイルです。 USER領域のみ書き換えを行う時は本ファイルをご 使用ください。
V300M01L816_UO.PRM	M306V7FGのデバイス情報が内蔵されている、 パラメータテーブルファイルです。 USER領域+OSD領域の書き換えを行う時は本フ ァイルをご使用ください。
YM01L816.AMK	M306V7FGのIDコードアドレスガイダンス用 のマスターキーファイルです。
YM01L816.YIA	IDコードマスク用のファイルです。

- * 1 最新の定義体バージョンは本項に記載されているバージョンと異なる場合があります。
(ファイル名「Vxxx~~.CM」のxxxが定義体のバージョンを示します。)
詳細は弊社または代理店にお問い合わせ下さい。

お客様にご用意いただくファイル

ファイル名	内容
Object.xxx	オブジェクトファイルです。
Object.KEY	IDコード情報を格納するファイルです。
Object.YSM	バッファRAM不正変化検出用のファイルです。 詳細はNET IMPRESSのインストラクション マニュアルをご参照ください。

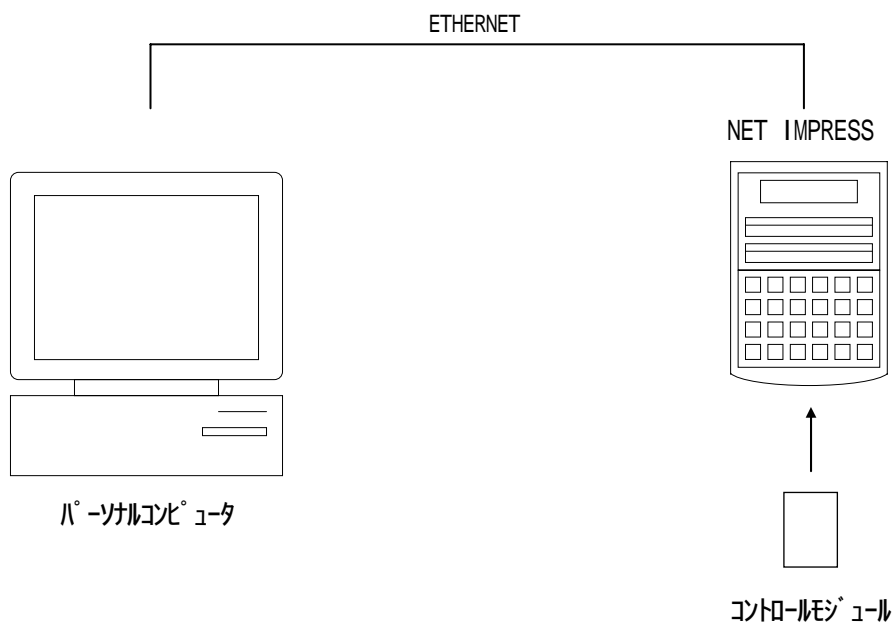
4 - 2 . リモートコントローラ (A Z 4 9 0) の接続

A Z 4 9 0 は、パーソナルコンピュータ (Windows 環境) 上で動作いたします。

パーソナルコンピュータ (IBM - PC) と NET IMPRESS を ETHERNET ケーブル (1 0 B A S E - T) で接続します。

NET IMPRESS には、ターゲットマイコン用のコントロールモジュールを実装しておきます。

NET IMPRESS に実装されたコントロールモジュールにマイコンパックをロードすることとなります。



4 - 2 . マイコンパックのロード方法

マイコンパックのロードは、別売のリモートコントローラ（AZ490）でおこないます。

ロード機能は、【 File Transfer 】画面の【 Parameter Load from HD 】の機能を使用し、コントロールモジュールへのロードをおこないます。

パラメータロード機能を選択いたしますと、パラメータテーブルを選択する画面が表示されますので、マイコンパックを選択し、実行してください。

Remote Control Mode Version 4.03

Current IMPRESS Module

FL816.YIM Univ_Cmd REMOTE

MCU TYPE: 306V7FG MODEL CODE: FL816 MICOM PACK No.: FL816M01 Port No.: TCP/IP

Host Interface Configuration Basic Operation Parameter Table 1

Parameter Table 2 Application-Read File Transfer

Specific Parameter for this Control Module (FUNC 8X)

	00	01	02	03	04	05	06	07	08	09	0A	0B	0C	0D	0E	0F
0C0:	00	00	01	00	00	00	00	00	13	88	03	00	FF	BF	FB	EC
0D0:	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	49	24	92	00	00	00
0E0:	00	01	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00
0F0:	00	00	00	00	00	00	00	00	4C	38	31	36	00	00	01	03
140:	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	01	01	

- WARNING -

These parameter should not be changed.
Contact to YDC in details.

Version

Remote Control: 4.03

Control Module: 12.00

Hardware: 11.71

Buttons: REMOTE, EDIT, Communication Check, 10KEY, Module Select, YMN Execute, Save to HD, OK, Cancel, Exit

5 . ご利用上の注意

本コントロールモジュールは、弊社フラッシュマイコンプログラマ専用のコントロールモジュールです。弊社、フラッシュマイコンプログラマ（スーパーインプレスシリーズ）以外ではご使用にならないでください。

本コントロールモジュールは指定されたフラッシュマイコン専用のものです。他のマイコンへの書き込みには、書き込みを行うマイコン専用のコントロールモジュールをご利用ください。マイコンとコントロールモジュールとの対応を誤って使用すると、ターゲットシステムを破壊する恐れがあります。

NET IMPRESSは、ターゲットシステムとのインタフェースIC（NET IMPRESS内部IC）電源用に数mAの電流をTVcc端子より消費いたします。

コントロールモジュール（コンパクトフラッシュカード）は、絶対にイニシャライズ（フォーマット）しないでください。イニシャライズされると、コントロールモジュール内の定義体（コントロールプログラム）も消去されてしまいます。

デバイスファンクション又は、ファンクション実行中には、コントロールモジュールの脱着は、行わないでください。コントロールモジュールアクセス中に、脱着してしまいますとコントロールモジュールを破壊する恐れがあります。

フラッシュマイコンプログラマは、コントロールモジュールを実装した状態で動作します。